



令和4年12月21日
独立行政法人福祉医療機構（WAM）
NPO リソースセンター長 小安 俊彦
NPO 支援課長 吉野 勇氣
（直通電話）03-3438-4756
（FAX） 03-3438-0218

令和4年度補正予算 社会福祉振興助成事業 募集のお知らせ

（コロナ禍における生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等の支援に係る民間団体活動助成事業）

独立行政法人福祉医療機構（WAM）の社会福祉振興助成事業（WAM助成）は、NPOやボランティア団体などの民間福祉団体の皆さまによる福祉活動に対する助成制度です。この度、令和4年度補正予算にかかる助成事業（コロナ禍における生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等の支援に係る民間団体活動助成事業）の募集を行います。

本件は、特に「**孤独・孤立対策**」の一環として、補正予算化されました。

●令和4年度補正予算 WAM助成の目的

コロナ禍の影響の長期化に伴い、孤独・孤立に陥る危険性の高い生活困窮者やひきこもり状態にある者、生活困窮家庭の子ども等に対する支援活動を実施する民間団体の取組みを支援することを目的とします。

●提出期限 令和5年1月24日（火）PM3:00まで

●助成総額 約5億円

●助成対象者

特定非営利活動法人（NPO法人）、社会福祉法人、ボランティア団体など、社会福祉の振興に寄与する事業を行う営利を目的としない団体。法人格の有無は問いません。個人は対象としません。

●助成対象事業

	地域連携活動支援事業	全国的・広域的 ネットワーク活動支援事業
事業の内容	① コロナ禍の影響の長期化に伴い、孤独・孤立に陥っている生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等に対して、電話・SNS相談、住まいの確保等の支援、就労に向けた支援、食料の支援、子どもの学習支援、地域活動等での就労体験の提供その他生活上の支援を行うことにより、社会的なつながりを構築・維持する事業 ② 上記の生活困窮者等の支援を行う民間団体に対して、支援活動の実施にあたっての助言、ネットワークの構築等の中間的支援を行う事業	
活動の範囲	同一の都道府県内で活動する事業であること。	二つ以上の都道府県で活動する等、支援する対象者が一つの都道府県域を超えて広域にわたる事業であること。
助成金額	50万円～700万円	50万円～900万円 （四以上の都道府県を網羅し、大規模かつ広範囲に活動を行う事業の場合 上限2,000万円）

※詳細は、WAMホームページ掲載の募集要領をご参照ください。

●募集説明動画について

募集説明動画は、WAMホームページに令和5年1月上旬に掲載予定です。

※詳細はWAM助成募集ページ (https://www.wam.go.jp/hp/r4hosei_wamjyosei/)

をご参照ください。

募集ページはこちら▶



令和4年度補正予算 WAM 助成の特徴

1 居住支援、ひきこもり状態の者及び生活困窮家庭の子どもの居場所確保事業に該当する場合、審査点数に加点をします。

2 助成事業を担った正職員人件費について、助成金額の50%を上限に対象経費とすることができます。

3 事業を実施する団体との情報交換会や研修の開催等、助成期間中の運営支援等を引き続き積極的に行っていきます。

※詳細は、WAMホームページ掲載の募集要領をご参照ください。

助成テーマ

<コロナ禍の影響の長期化に伴う孤独・孤立対策>

- (1)孤独・孤立に陥っている生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等に対し、社会的なつながりを構築・維持する事業
- (2)生活困窮者、ひきこもり状態にある者及び生活困窮家庭の子ども等の支援を行う民間団体に対し、中間的支援を行う事業

<お問い合わせ> 独立行政法人福祉医療機構 (WAM)

NPOリソースセンター NPO支援課 TEL:03-3438-4756 (または 9942) FAX:03-3438-0218